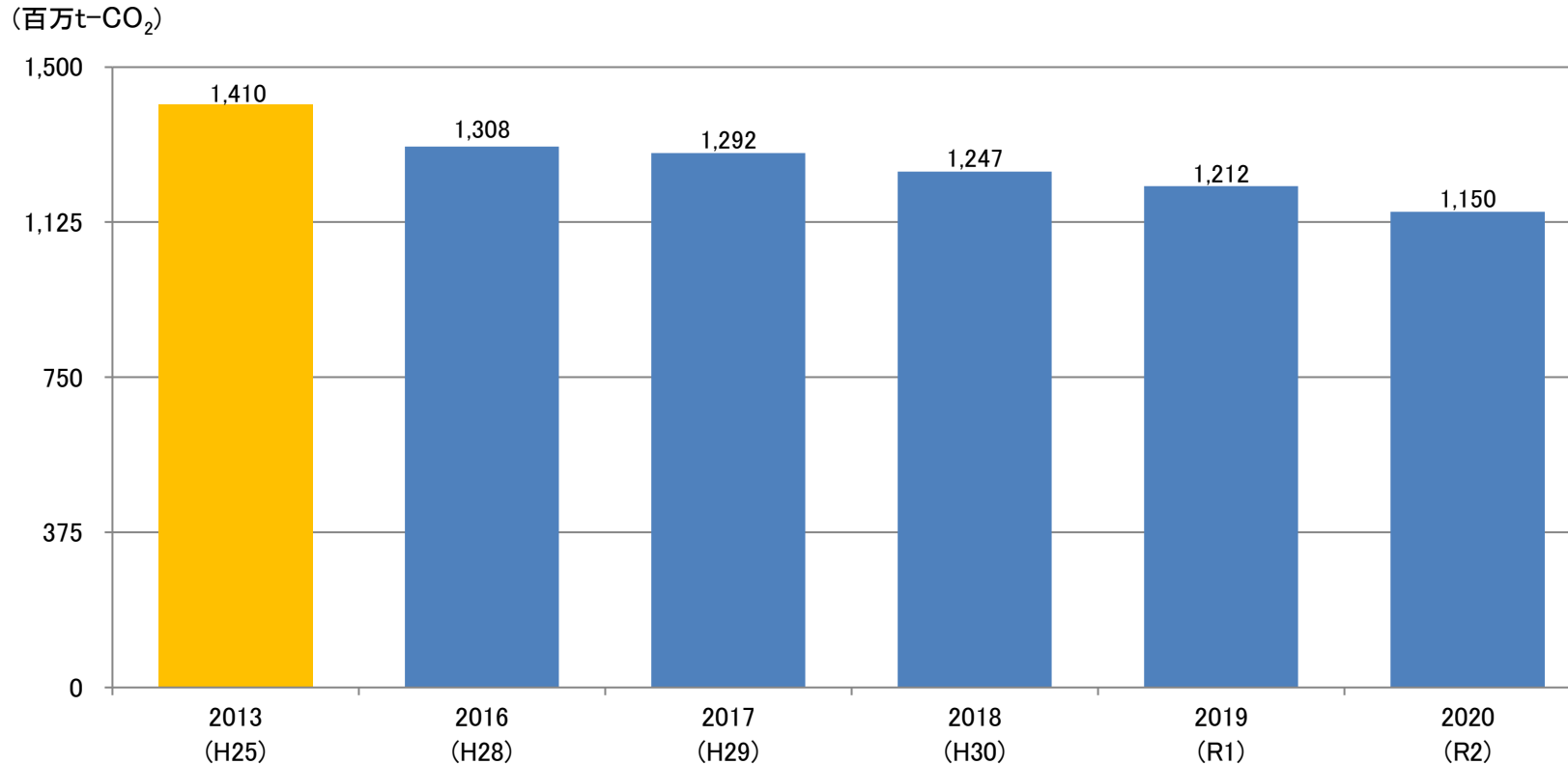




高松市地球温暖化対策実行計画の 令和4年度取組状況について

ゼロカーボンシティ推進課

1 日本の温室効果ガス排出量の推移

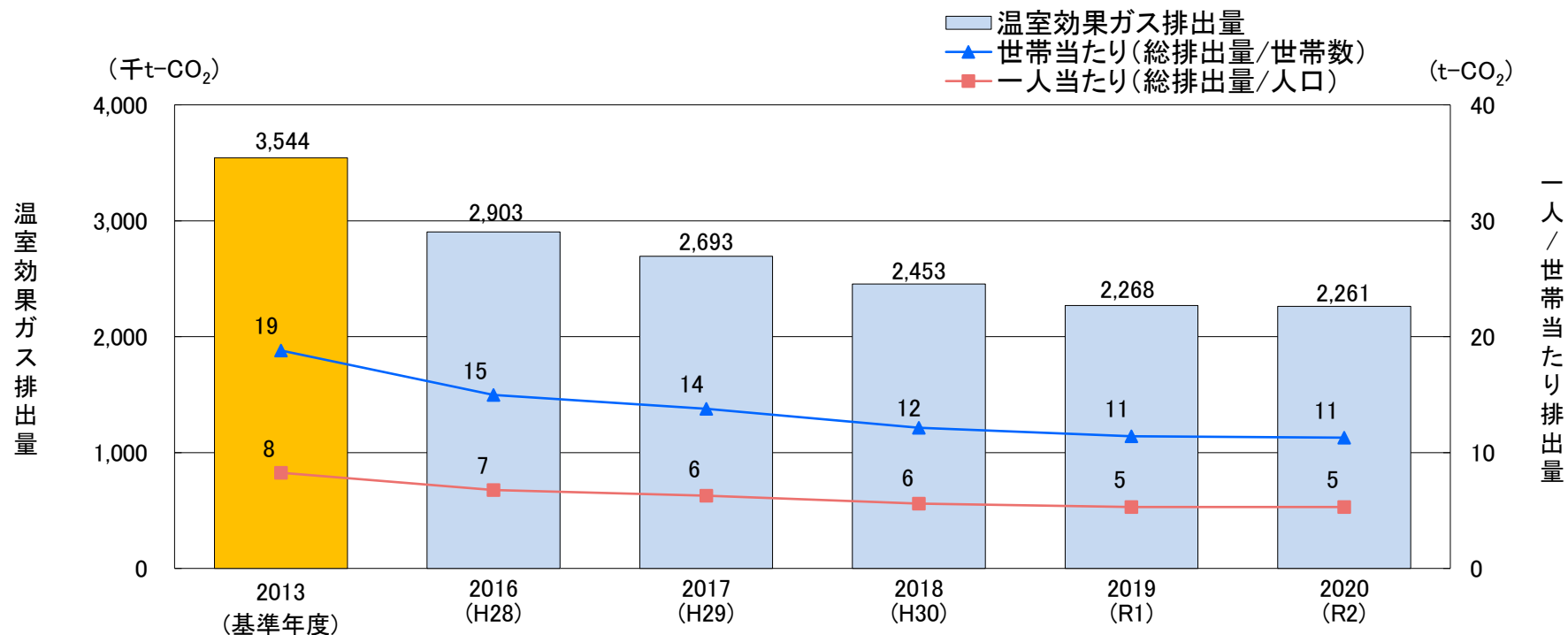


出典: 環境省 我が国の温室効果ガス排出量(2020年度確報値)

- (1) 基準年度(2013年度)比 : 18.4%減
- (2) 前年度(2019年度)比 : 5.1%減
- (3) 排出量の主な減少要因 : 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に起因する製造業の生産量の減少、旅客及び貨物輸送量の減少等に伴うエネルギー消費量の減少等

2 高松市の温室効果ガス排出量の推移

目標：2030(R12)年度に、2013(H25)年度比で46%削減



※ 温室効果ガス排出量については、算定に必要なデータの公表時期の関係で、2020年度が直近のデータとなる。

(1) 基準年度(2013年度)比 : 36.2%減

(2) 前年度(2019年度)比 : 0.3%減

(3) 排出量が横ばいとなった要因 :

運輸部門及び業務部門からの排出量が減少した一方で、産業部門及び家庭部門からの排出量が増加したため

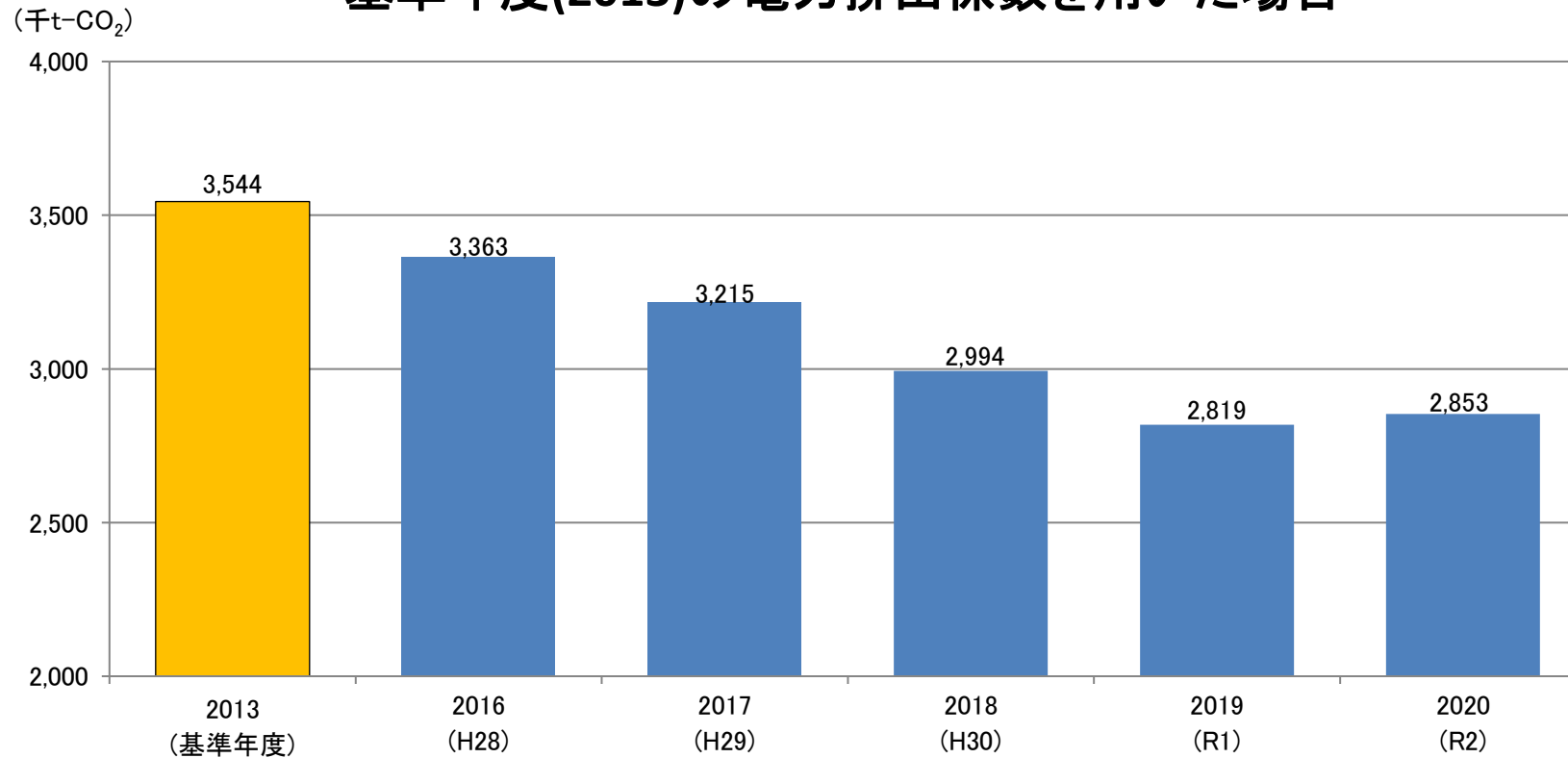
3 高松市の温室効果ガス排出量の経年変化

目標: 2030(R12)年度に、2013(H25)年度比で46%削減

		2013 (基準年)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	増減率※		
								基準年度比	前年度比	
産業部門	製造業	600,867	307,075	246,258	180,087	100,683	103,639	-82.8%	2.9%	
	農林水産業	47,320	10,995	11,287	59,791	57,931	67,722	43.1%	16.9%	
	建設・鉱業	57,516	65,410	52,597	39,855	35,106	47,193	-17.9%	34.4%	
	小計	705,703	383,480	310,141	279,733	193,720	218,554	-69.0%	12.8%	
民生部門	家庭	874,274	769,435	736,867	585,087	551,812	587,793	-32.8%	6.5%	
	業務	929,643	705,756	692,548	647,566	627,084	588,864	-36.7%	-6.1%	
	小計	1,803,917	1,475,191	1,429,415	1,232,654	1,178,896	1,176,657	-34.8%	-0.2%	
運輸部門	自動車	旅客	426,136	436,778	418,511	408,219	322,249	316,089	-25.8%	-1.9%
		貨物	362,953	367,921	311,697	311,393	324,603	329,080	-9.3%	1.4%
	鉄道	9,184	7,271	6,997	6,432	6,267	5,560	-39.5%	-11.3%	
	船舶	129,770	127,839	114,021	113,368	130,396	115,178	-11.2%	-11.7%	
	小計	928,043	939,809	851,227	839,412	783,515	765,907	-17.5%	-2.2%	
廃棄物(焼却)		47,820	40,908	36,511	34,667	43,485	36,604	-23.5%	-15.8%	
二酸化炭素排出量		3,485,483	2,839,388	2,627,294	2,386,465	2,199,616	2,197,721	-36.9%	-0.1%	
メタン		21,710	26,109	25,796	27,368	26,432	26,508	22.1%	0.3%	
一酸化二窒素		32,610	31,933	34,248	34,342	34,146	31,573	-3.2%	-7.5%	
代替フロン等		4,515	5,173	5,210	5,250	5,315	5,415	19.9%	1.9%	
温室効果ガス排出量		3,544,318	2,902,603	2,692,548	2,453,424	2,265,509	2,261,217	-36.2%	-0.2%	

4 高松市の温室効果ガス排出量の推移

～基準年度(2013)の電力排出係数を用いた場合～

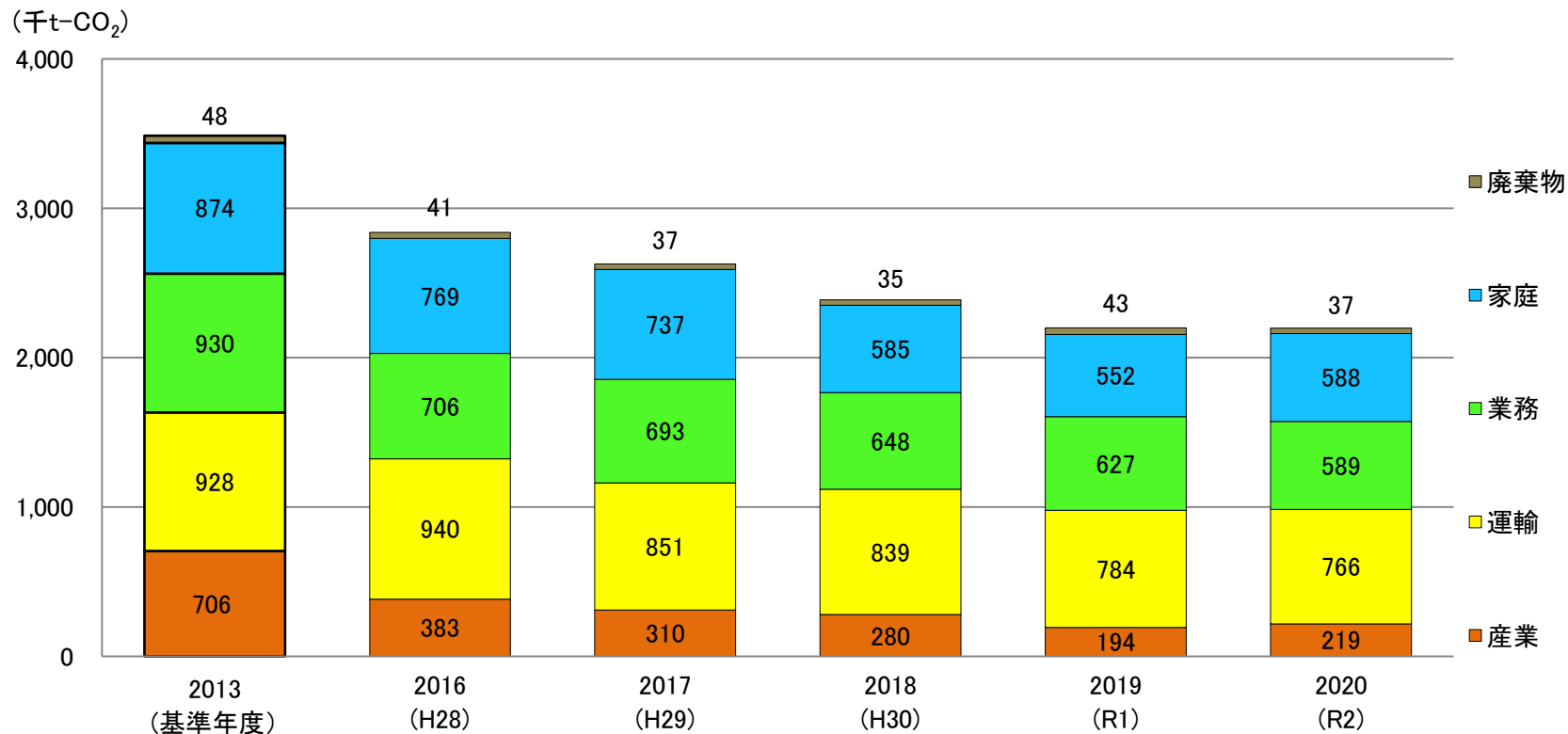


各年度の電力排出係数を基準年度(2013)の排出係数(0.699kg-CO₂/kWh)に置き換えた場合

- (1) 基準年度(2013年度)比 : 19.5%減
- (2) 前年度(2019年度)比 : 1.2%増

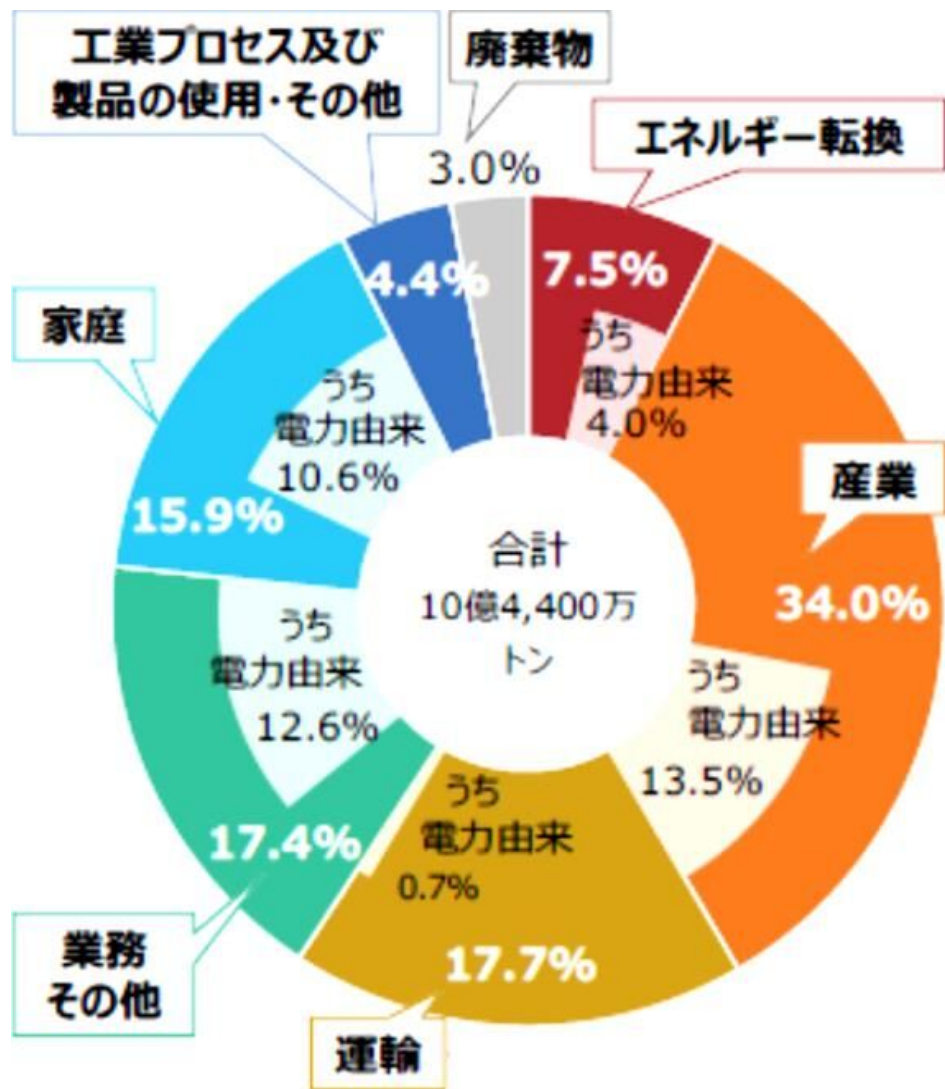
5 高松市における部門別排出量

部門名	各部門の対象
産業部門	農林水産業、建設・鉱業、製造業(主に第一次産業、第二次産業)
運輸部門	自動車、船舶、鉄道(交通機関)
業務部門	事務所、百貨店、スーパー、その他小売業、宿泊施設、病院、学校など(主に第三次産業)
家庭部門	戸建住宅、集合住宅(一般家庭)
廃棄物部門	廃棄物の焼却

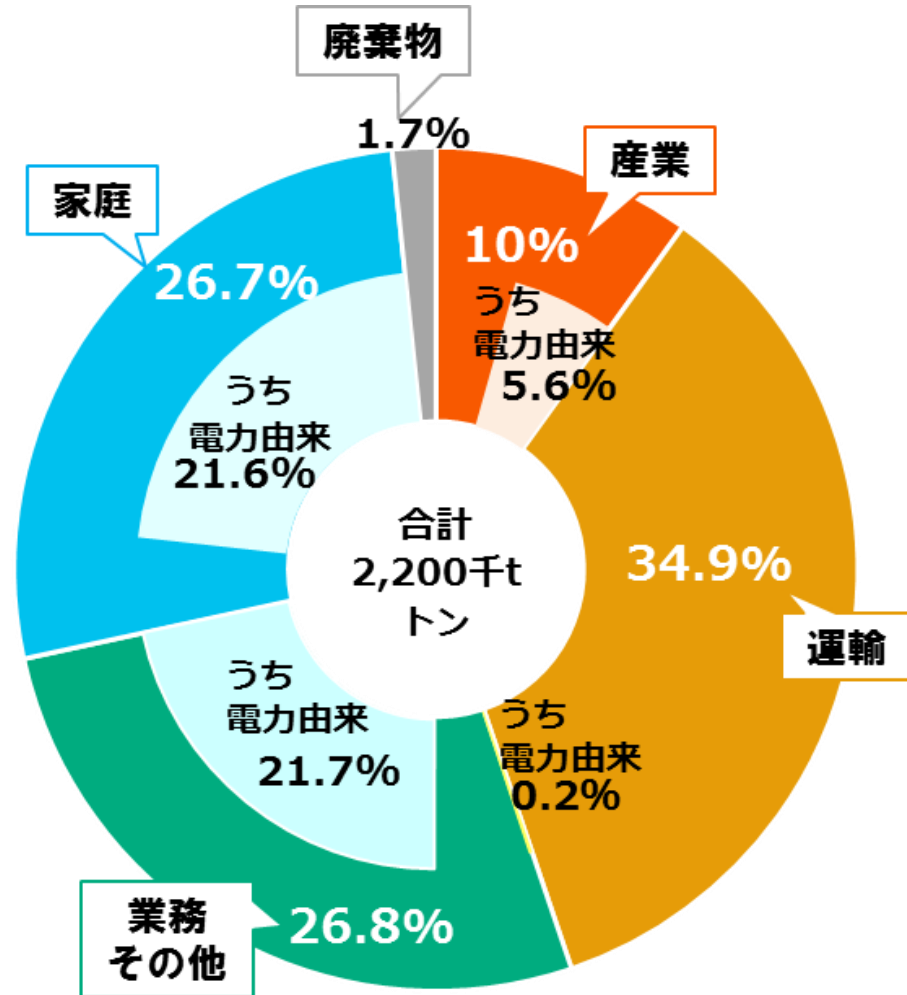


本市の二酸化炭素排出量は、家庭及び業務部門と運輸部門がそれぞれ53.5%、34.9%と大きな割合を占めている。

6 部門別CO₂排出量構成比



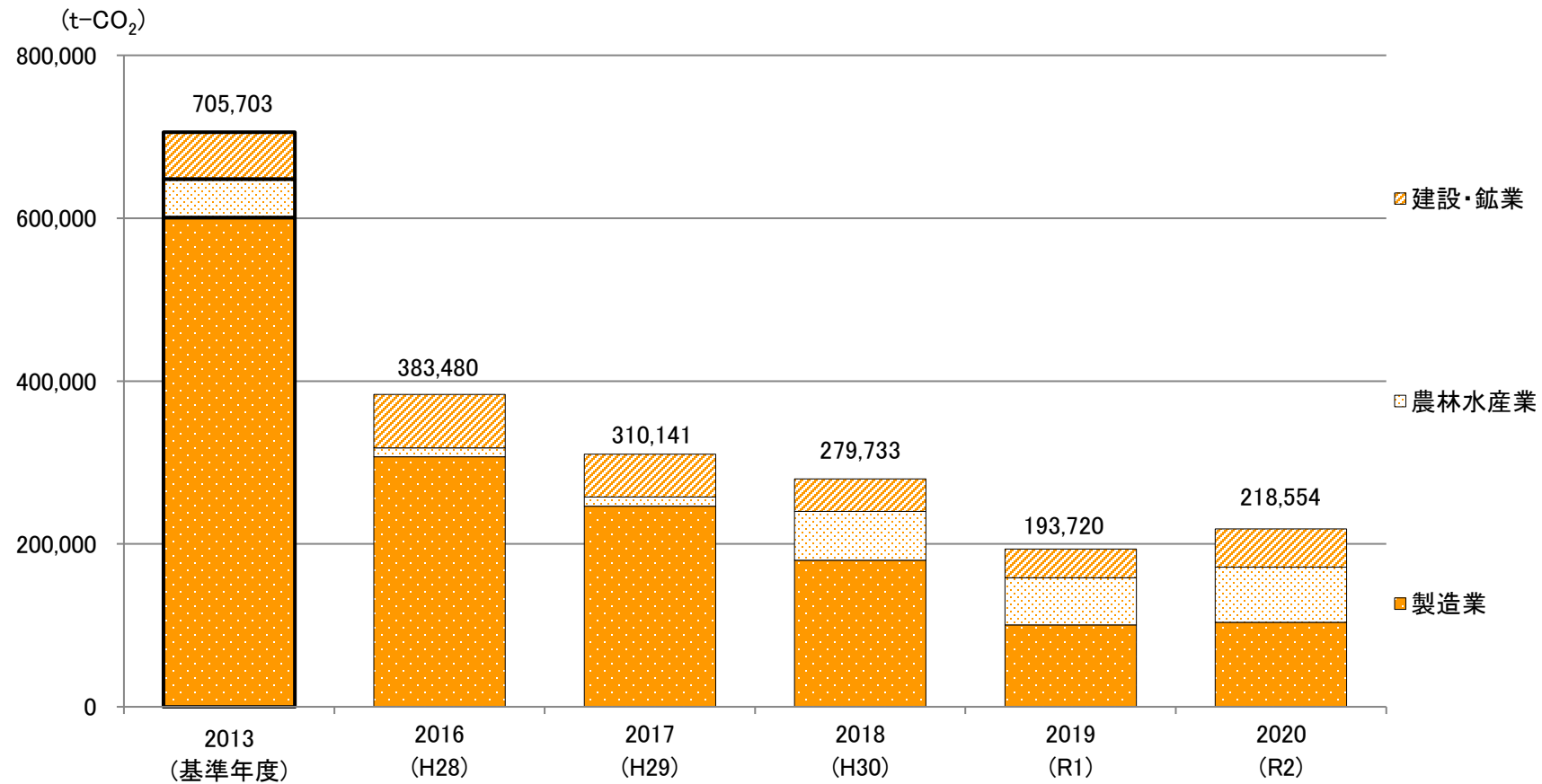
日本(2020年度)



高松市(2020年度)

出典: 令和2年度温室効果ガス排出量(環境省)

7 産業部門CO₂排出量の推移

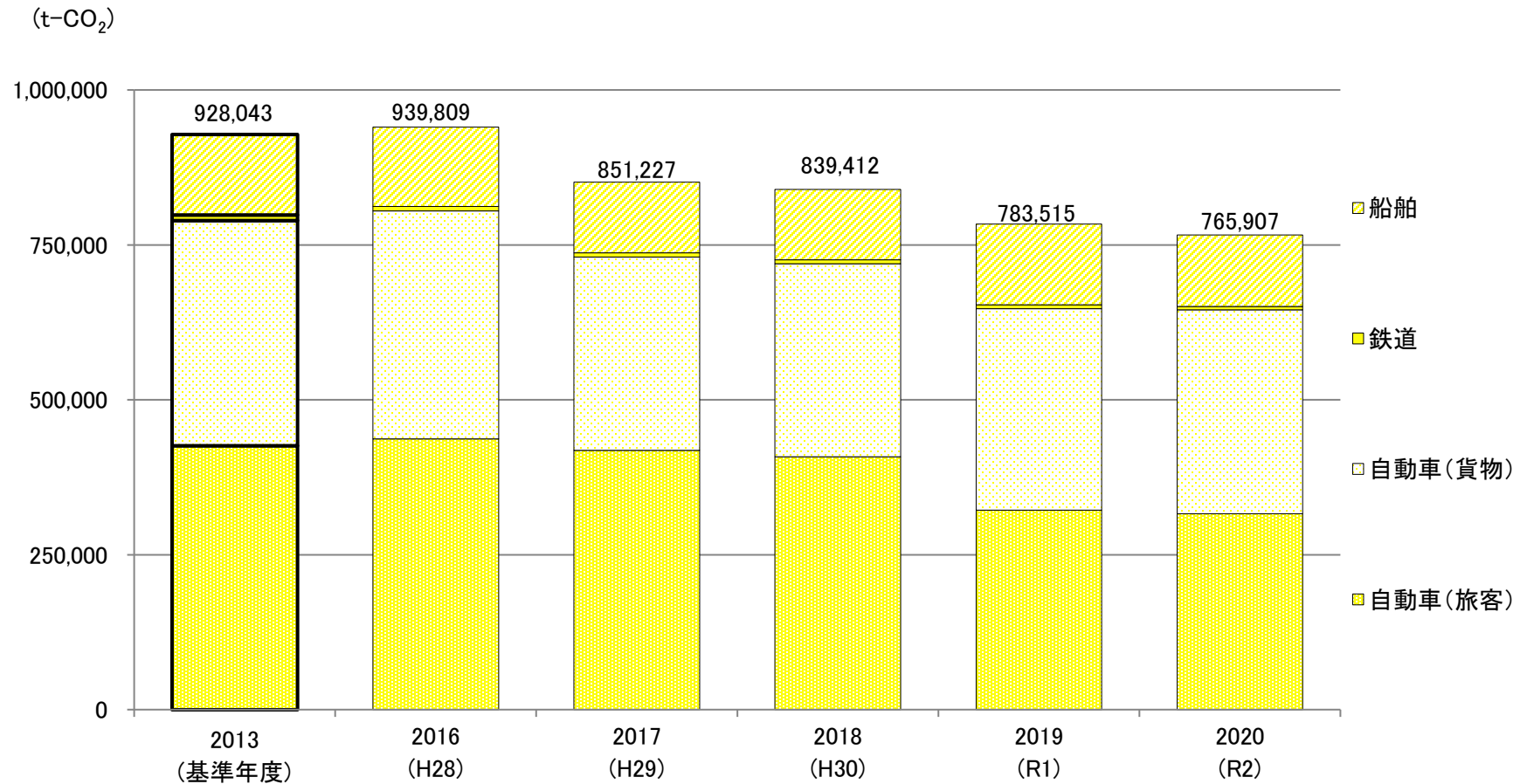


産業部門からの排出量

(1) 基準年度(2013年度)比 : 69.0%減

(2) 前年度(2019年度)比 : 12.8%増

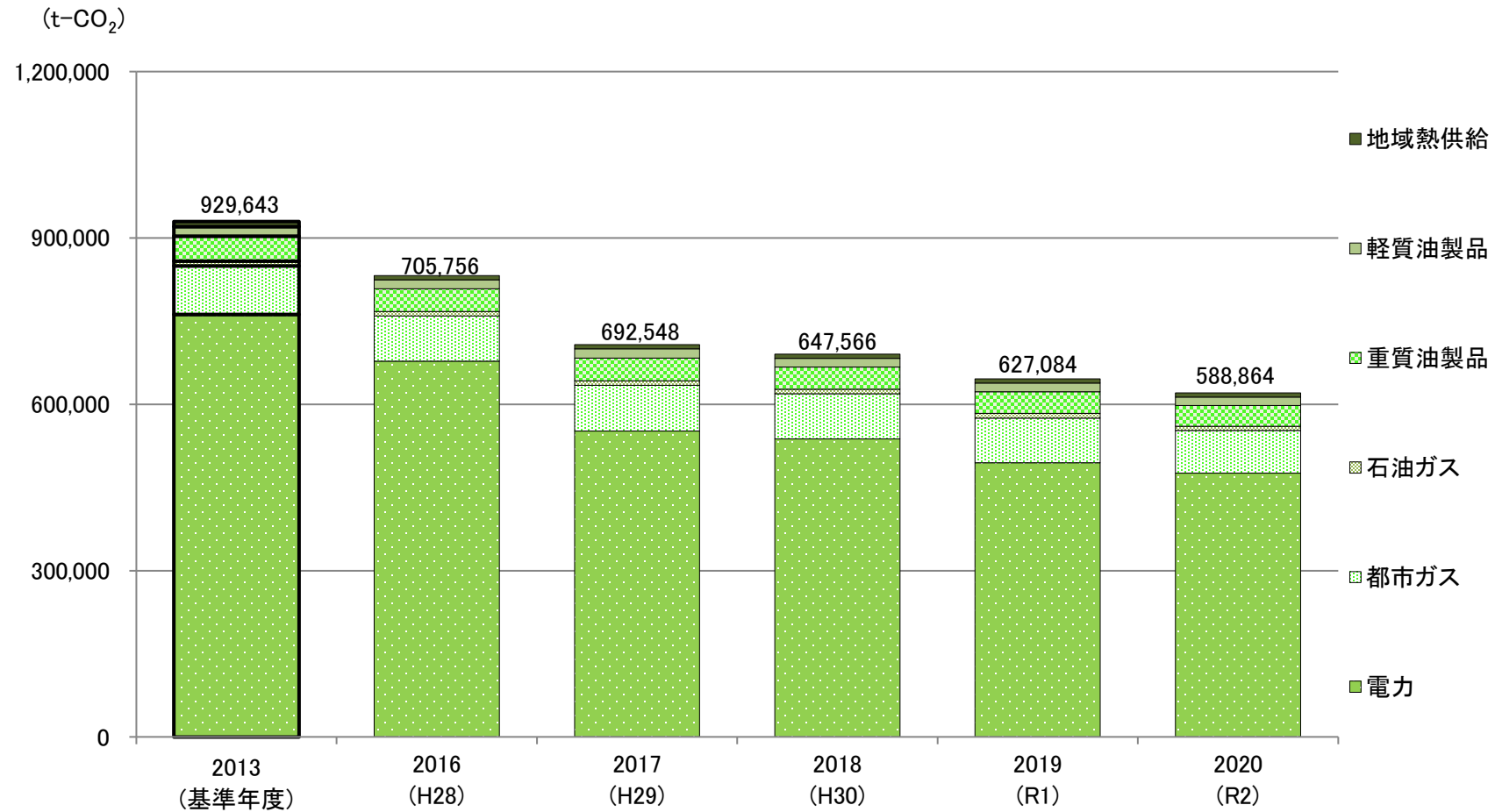
8 運輸部門CO₂排出量の推移



運輸部門からの排出量

- (1) 基準年度(2013年度)比 : 17.5%減
- (2) 前年度(2019年度)比 : 2.2%減

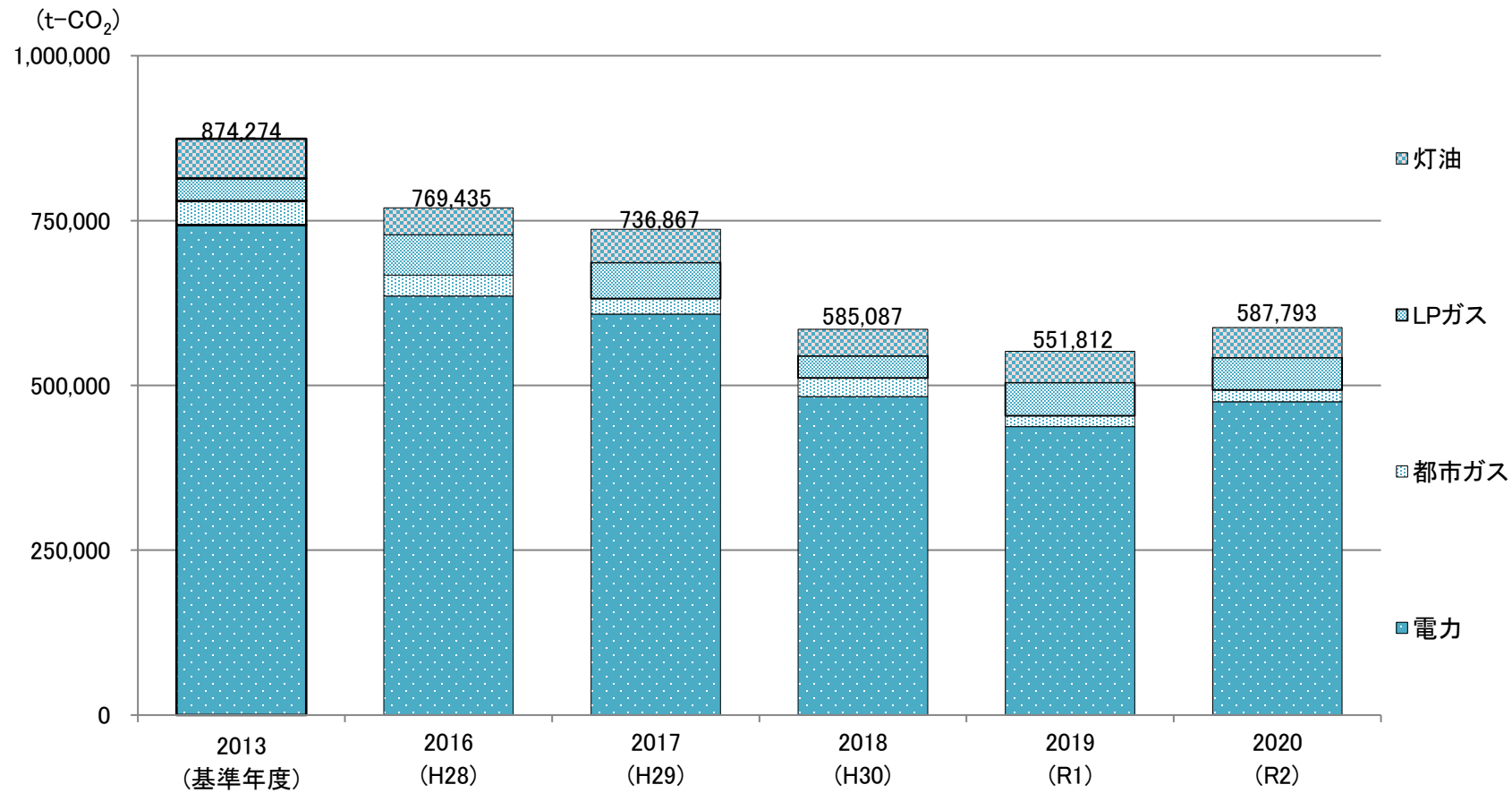
9 業務部門CO₂排出量の推移



業務部門からの排出量

- (1) 基準年度(2013年度)比 : 36.7%減
- (2) 前年度(2019年度)比 : 6.1%減

10 家庭部門CO₂排出量の推移



家庭部門からの排出量

(1) 基準年度(2013年度)比 : 32.8%減

(2) 前年度(2019年度)比 : 6.5%減

1.1 地球温暖化対策実行計画進行管理指標(20項目)の令和4年度進捗状況

基本	指標	基準年度	実績値		目標	評価	
		2013 (H25) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度	2024 (R6) 年度	2021 (R3) 年度	2022 (R4) 年度
省エネルギーの推進	環境学習講座参加者数	1,937 人	1,836 人	1,658 人	2,500 人	E	E
	南部クリーンセンター環境学習参加者数	3,015 人	3,205 人	3,015 人	3,800 人	D (41%)	D (0%)
	ゼロカーボンシティ認知度(アンケート調査)	0 %	32.5%	37.8%	30.0 %	A (149%)	A (154%)
	脱炭素型ライフスタイル推進リーダー登録者数(累計) ※()内は職員登録者の内数	0 人	15 人・2 団体 (0 人)	37人・4 団体 (5 人)	230 人 (50 人)	D (10%)	D (20%)
再生可能エネルギー等の拡充	市内における太陽光発電システム導入容量(累計)	58,940 kW	227,606 kW	238,843 kW	279,107 kW	A (105%)	A (100%)
	蓄電システムへの市補助件数(累計)	27 件	689 件	879 件	1,000 件	B (94%)	A (107%)
	下水汚泥消化ガス年間利用率	37.1 %	97.0 %	96.8 %	97.2 %	A (137%)	A (121%)
脱炭素型のまちづくりの推進	ZEH(新築)導入件数(累計) (H24)	2 件	479 件 (R2暫定)	558 件 (R3暫定)	690 件	B (95%)	B (98%)
	次世代自動車の普及数	13,767 台	42,788 台	46,293 台	49,112 台	A (113%)	A (112%)
	次世代自動車のうちEV・PHV普及数	137 台	1,039 台	1,245 台	1,620 台	B (84%)	B (91%)
	市内における電気自動車用急速充電器設置数(累計)	7 基	24 基	26 基	34 基	B (87%)	B (86%)
	公共交通機関利用率	13.7 %	11.8 %	13.2 %	16.6 %	E	E
	自転車走行空間の整備済延長(累計)	4.2 km	11.2 km	11.2 km	13.0 km	A (109%)	B (97%)
	市民1人当たりの都市公園等の面積(累計)	7.26 m ²	9.36 m ²	9.4 m ²	9.29 m ²	A (142%)	A (128%)
循環型社会の形成	1人1日当たりのごみ排出量	985 g	885 g	882 g	867 g	A (117%)	A (107%)
	1人1日当たりのごみ資源化量	216 g	167 g	169 g	192 g	E	E
	食品ロス削減に取り組む消費者の割合(アンケート調査)	0 %	97 %	97 %	40 %	A (333%)	A (296%)
	市有施設における太陽光発電導入数(累計)	51 件	82 件	75 件	82 件	B (98%)	B (95%)
	市有施設における年間売電量	2,797 MWh	17,498 MWh	16,793 MWh	17,865 MWh	A (134%)	A (114%)
	公用車の電気自動車導入数(累計)	6 台	9 台	9 台	14 台	D (46%)	D (46%)

12 地球温暖化対策実行計画進行管理指標 (20項目)の令和4年度進捗状況

評価	達成率	令和3年度		令和4年度	
		件数	割合	件数	割合
A評価	100%以上	9件	45.0%	9件	45.0%
B評価	80%以上～100%未満	5件	10.0%	5件	10.0%
C評価	50%以上～80%未満	0件	0.0%	0件	0.0%
D評価	0%以上～50%未満	3件	15.0%	3件	15.0%
E評価	0%未満(マイナス)	3件	15.0%	3件	15.0%
合 計		20件	100%	20件	100%

【達成率算出方法】

(R4年度実績値－H25年度基準値)

$$\frac{\text{(R4年度実績値－H25年度基準値)}}{\text{(R6年度目標値－H25年度基準値)} \div 11 \text{(計画年数)} \times 9 \text{(経過年数)}} \times 100$$

13 令和4年度の取組状況について(抜粋)

事業名	取組状況	事業名	取組状況
市有施設の省エネ改修	<ul style="list-style-type: none"> ・山田総合センターの太陽光発電システムの導入、空調設備の省エネ化及び照明設備のLED化 ・十河コミュニティセンターの太陽光発電システムの導入、空調設備の省エネ化及び照明設備のLED化 ・屋島コミュニティセンターの太陽光発電システムの導入、空調設備の省エネ化及び照明設備のLED化 	下水汚泥消化ガスの有効利用	<ul style="list-style-type: none"> ・東部下水処理場において、バイオマス発電の効率稼働に向けたさぬきうどんの廃棄物利用実験を実施
脱炭素行動の「見える」化	<ul style="list-style-type: none"> ・(株)セブン-イレブン・ジャパンと連携し、ペットボトルの店頭回収を開始(ボトル5本→nanaco 1ポイント) ・フードドライブの食品提供に地域ポイント「めぐりん」を付与(100グラム→めぐりん 1ポイント) 	脱炭素型ライフスタイル推進リーダーの養成・拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・本市のゼロカーボンシティ実現のため、脱炭素社会の必要性やそのための取り組みについて講座を行い、地域の脱炭素型ライフスタイルを推進するリーダーの養成・登録等を行った。 <p>〈リーダー登録者数〉37人と4団体</p>